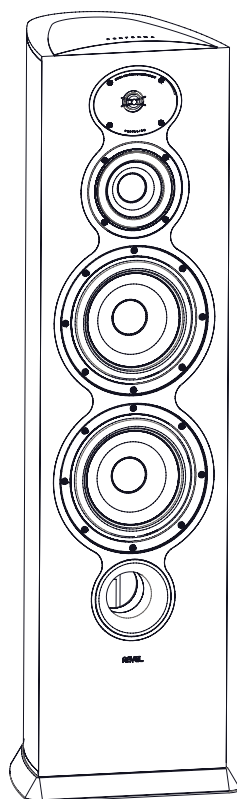


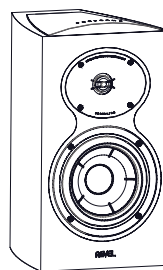
REVEL[®]

PERFORMA Be⁴™

F228BeおよびM126Be Loudspeaker 取扱説明書




F228Be



M126Be

REVEL
by HARMAN

重要な安全上の注意

1. メーカーによって指定された付属品のみを使用する。
2. メーカーによって指定された、または装置に同梱されているカート、スタンド、三脚、ブラケットまたはテーブルのみを使用する。カートを使用する場合、転倒によるけがを避けるためにカートに載せて装置を移動する際には注意する。
3. 資格のあるサービス提供者に全ての修理を任せる。電源コードまたはプラグが破損した、装置に液体がこぼれたまたは物が落ちた、または装置が雨または湿気にさらされて正常に作動しない、または装置を落とした場合のように、装置が何らかの形で破損した場合、修理が必要である。



この商品は絶対に他の家庭ごみと一緒に処分や廃棄をしてはいけません。あなたは電気・電子機器は必ず、危険廃棄物のリサイクル用の指定された回収場所に持っていき処分する責任があります。電気・電子機器廃棄物を処分する際に、隔離と適切な回収によって、天然資源の保存を助ける事ができます。さらに、適切な電気・電子機器廃棄物のリサイクルによって、人間の健康や環境を守る事ができます。電気・電子廃棄物の処分、回収、回収場所に関する詳しい情報は、地域の役所、家庭ごみ処理サービス、機器を購入した店または製造者に問い合わせください。

WEEE警告

2014年2月14日にEU法として施行されたWEEE指令 (Waste Electrical and Electronic Equipment) は使用が終了した電子機器の取り扱いに大きな変化をもたらしました。

この指令の最優先目的は、電子機器の廃棄を回避する事です。次に、廃棄物を減らすために廃棄物の再利用、リサイクル、その他の形式の回収を促す事です。商品や箱に掲載されている、電気・電子機器の回収を意味するWEEE指令のロゴは、下の図のように車輪にバツ印の付いたゴミ箱で構成されています。

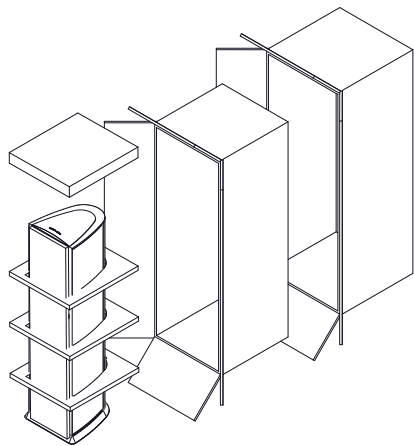
ROHSコンプライアンス

この製品は、電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する2011年6月8日の欧州議会及び理事会指令 (2011/65/EU) に準拠しています。

目次

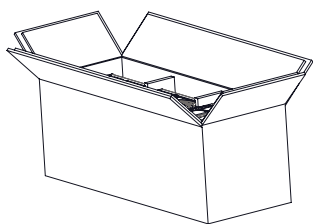
F228Beを箱から出す.....	3
REVEL PERFORMABe LOUDSPEAKERについて.....	4
F228Beの概要.....	4
バイディング・ポスト、ショートストラップ(F228Beのみ).....	4
設置の際の注意点.....	5
ラウドスピーカーの設置、リスニングルームの音響特性、音響処理素材、調整スパイク(F228Be).....	5
接続する.....	7
適切な極性の順守、スピーカーケーブル、接続.....	7
シングルワイヤー接続.....	11
ポートプラグ、スピーカーの設置.....	11
ラウドスピーカーのお手入れ.....	11
グリル、ベリリウムについての警告、キャビネット仕上げ.....	11
仕様.....	13

F228Beを箱から出す

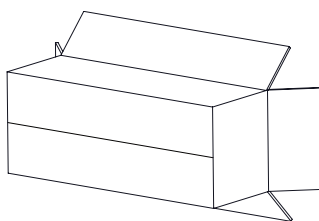


以下のイラストの順にF228Beを箱から出してください。

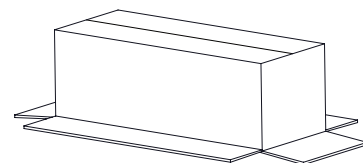
ステップ1



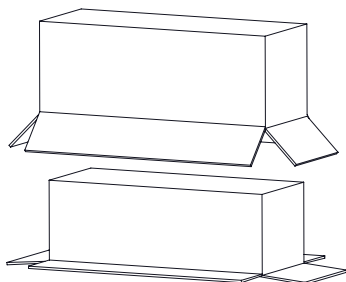
ステップ2



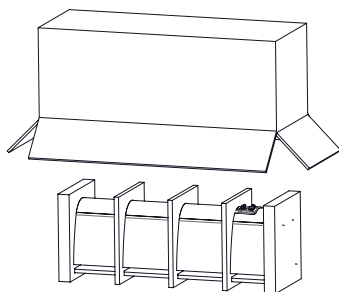
ステップ3



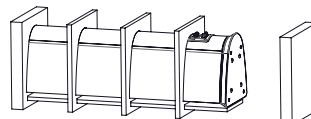
ステップ4



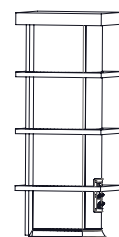
ステップ5



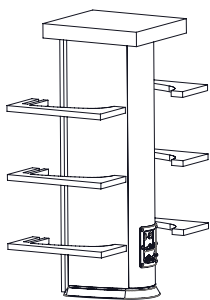
ステップ6



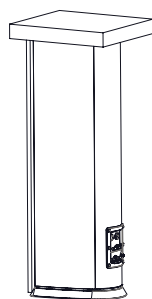
ステップ7



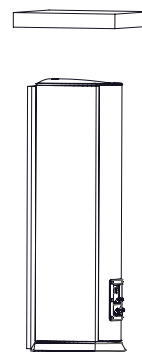
ステップ8



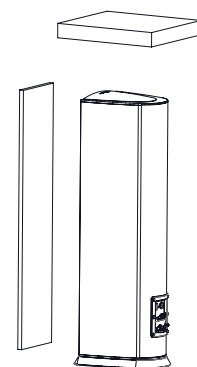
ステップ9



ステップ10



ステップ11



REVEL PERFORMABe LOUDSPEAKERについて

機能の特長

- ベリリウム・ドームツイーター
- 第5世代アコースティックレンズ・ウェーブガイド
- ディープ・セラミック・コンポジット(DCC™)コーン・ミッドレンジおよびウーファー
- 最小限のダイナミック・コンプレッションによる広い帯域幅とダイナミック・レンジ
- フィルム・キャパシターおよびエアークォー・コア・インダクターを備えた高次クロスオーバー
- プレミアム・ハイグロス仕上げブラック、ホワイト、ウォールナット、メタリックシルバー

Revel PerformaBe loudspeakerをお買い上げいただきありがとうございます。この真のフルレンジ・ラウドスピーカーは可聴周波数域にわたる広い周波数帯域、圧縮されていないダイナミックレンジ、低歪みの魅力的な組み合わせを実現しています。

ツイータードームは純粋なベリリウム(Be)です。これは多くの特性を備えたコストの高いレアメタルで、理想的なツイータードームの素材です。ベリリウムは極端に低質量(アルミニウム、チタニウム、ダイヤモンドの重量の約半分)で、最高でアルミニウムやチタニウムの4.5倍の硬度であり、40kHzまでの、優れた高周波の伸びと解像度を生み出します。また、高い熱伝導性により、信頼性も高く、ボイスコイルの冷却もしやすくなっています。この新しく開発されたツイーターは、PerformaBeクラスに近いこのスピーカーに対しても、明白な新しいスタンダードとなっています。ツイーター一体型第5世代アコースティック・レンズ・ウェーブガイドは画期的な数学的アプローチに基づいています。このアプローチにより、クロスオーバー領域でのミッドレンジ・トランスデューサーにツイーターの音の広がりや正確さにマッチしています。そのため、このラウドスピーカーは極めて広いリスニング領域にわたって、とてもスムーズなサウンドになっています。部屋にいる、複数の音楽を聴く人に与えるリアルなイメージングに大いに貢献しています。さらに、並外れたウェーブガイドが実質的に、クロスオーバー・レンジを上回る周波数でツイーターの音の広がりを増強しています。

Revel PerformaBeの低周波とミッドレンジ・トランスデューサーの特長は、新たに開発されたディープ・セラミック・コンポジット(DCC)コーンテクノロジーです。DCC処理したアルミニウム・コーンは、コーンの両側にディープなセラミックの層を結合させるために、強いプラズマ放電にさらされます。これが、コーンに未処理のアルミニウムをはるかに超えた堅牢性と制振性を与えます。DCCテクノロジーはコーンの共振を減少させ、理想的なピストン・モーションをもたらします。そのメリットはミッドレンジの純度とディテールの修正で、すぐに聞き取ることができます。キャスト・アルミニウムフレームが、多くの品質の劣るラウドスピーカーに共通の、別の共振源も排除します。PerformaBeモデルは、両側に理想的なフレアーを備え、洗練された流体形にデザインした低周波ポートを採用しています。これが、ダイナミック・コンプレッションとポートから発生するノイズを大幅に抑えます。そして、低歪みで低周波のパフォーマンスを保証します。

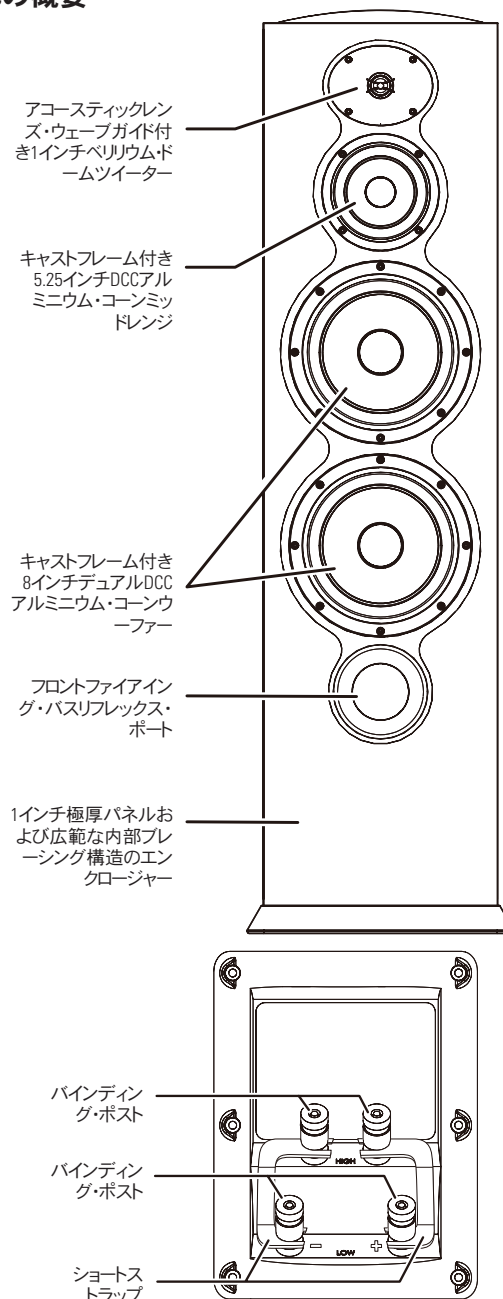
Performaのエンクロージャーは旗艦モデルのUltima2シリーズに類似しています。いっばいまでカーブしたエンクロージャーは、製造時から従来の角形のエンクロージャーよりも強固になっています。キャビネット・ウォールは素材の共振を抑える、切れ目のない木の層で成形されています。また、効果的に配置されたブレースがエンクロージャーによって起こるカラーレーションの可能性を排除しています。この美しく、現代的なエンクロージャーは、ハイグロス・ピアノブラック、ウォールナット、またはホワイト仕上げです。これは、自動車の仕上げ品質を超えるイタリアの高級キャビネットメーカーにより開発、管理された工程のおかげです。ラウドスピーカーのグリルは完璧な三次元イメージングを維持するため、回折を最小限にするように設計されています。磁気によるグリルの接着方式は、ラウドスピーカー・バッフルの見苦しい金具を完全に排除しました。グリル付きでもそうでなくても、PerformaBeスピーカーは常に清潔で洗練された外観を有しています。

Revel Performa Beのクロスオーバー・ネットワークは慎重に選択されたコンポーネントを特長としています。そのため、卓越したパフォーマンスと基準設定値になっています。これらの高次クロスオーバー・ネットワークは歪みとダイナミック・コンプレッションを劇的に減少させ、非常に広いダイナミック・レンジにわたって同じ

クオリティを維持するクリアなサウンドを実現しています。これらの精密なネットワークはスピーカー音質の精度を最適化します。ラウドスピーカーの正面に座っている人だけでなく、部屋のどこにいても、聴く人はもっとグレードの高い音楽を楽しむことができます。Revelが設計したバイディング・ポストは重厚な金メッキで、接続部もそうになっています。これが、スペードラグを使用した場合に、より確実な接続を可能にします。フロアスタンディング型のF228Beには、2組のバイディング・ポストが付いています。これが、ラウドスピーカーのバイワイヤまたはバイアンプ接続を可能にしています。

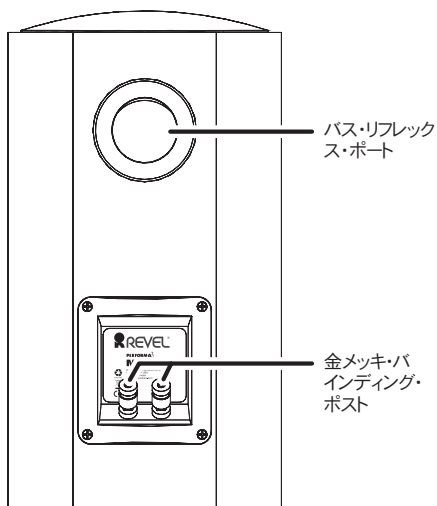
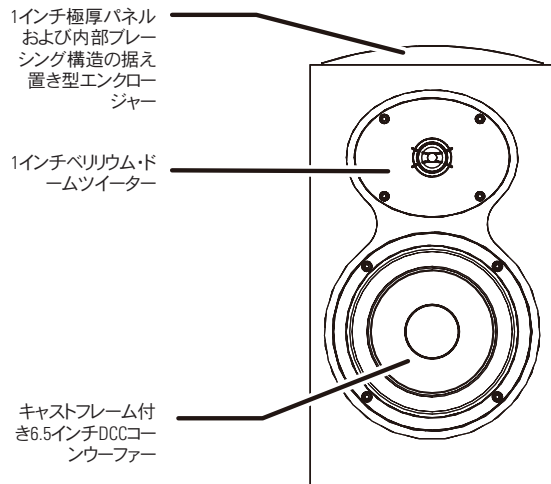
開発中、あらゆるRevelラウドスピーカーモデルは、特別に独立したダブルブラインド・リスニング研究所で競合モデルと比較されます。このプロセスでは、最新の音響心理研究を活用してこれらのリスニングテストが有効であることを確認し、生産に入る許可を受ける前に、全てのRevelラウドスピーカーが競合機よりも優れていることを検証できます。

F228Beの概要



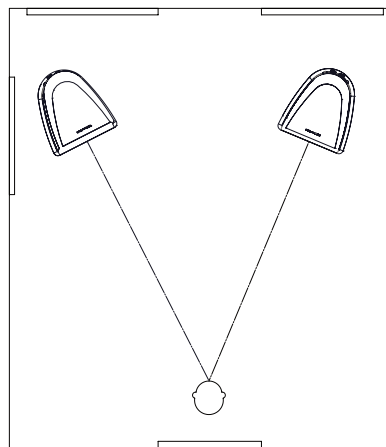
F228Beの入力プレート

M126BEの概要



設置の際の注意点

ラウドスピーカーの忠実度は次の3つの要素によります。ラウドスピーカーの精度、ラウドスピーカーの設置、リスニングルームの音響特性です。ラウドスピーカーの設置位置とリスニングルームの音響特性に合わせた試行が、ラウドスピーカーのパフォーマンスに最も大きく影響します。



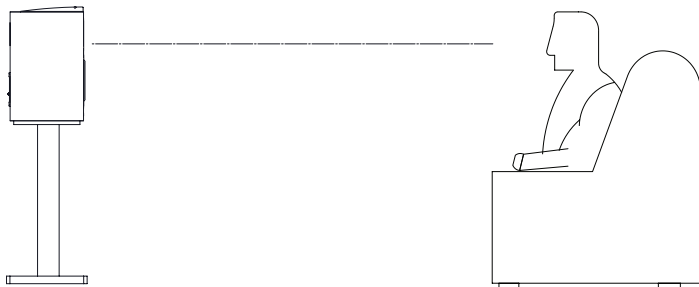
ラウドスピーカーの設置

以下は、全モデル向けの重要なラウドスピーカー設置時の注意点です。

- ラウドスピーカーと基本的なリスニング・ポジション間の全ての障害物をどけてください。例えば、ラウドスピーカーと基本的なリスニング・ポジション間のコーヒーテーブルは音を反射し、ステレオ・イメージングと音質を劣化させます。大きな物体の近くにラウドスピーカーを設置すると、好ましくない音の反射が生じることもあります。
- ステレオ・イメージングを最高にするためには、この文章の一番上のイラストにあるように、両ラウドスピーカーが基本的なリスニング・ポジションから同じ距離になり、側壁からも同じ距離になるようにラウドスピーカーを設置してください。
- 最適なステレオ・イメージングと音質にするには、上のイラストにあるようにラウドスピーカーをまっすぐに基本的なリスニング・ポジションに向けてください。ステレオ・サウンドステージを拡張したい場合は、ラウドスピーカーがまっすぐ前を向く位置までトーン角度を変えることができます。
- ラウドスピーカーをリスニングルームの正面と側壁からさらに離すと、ステレオ・イメージングとリスニングスペースの開放感が増大します。
- ラウドスピーカーをリスニングルームの隅または壁に近づけると、低音レベルが増大します。

M126Beの高さの位置

- 最高のパフォーマンスにするには、聴く人の座席の高さから数インチ以内にツイーターが揃うように、M126Beスピーカーを設置します。



- オプションのPerformaシリーズMスタンドの台座スタンドはM126Beで使用できます。座席に座った聴く人に対して、適切な高さでスピーカーを置くことができます。追加情報については、スタンドに同梱されている組み立て説明書をご参照ください。

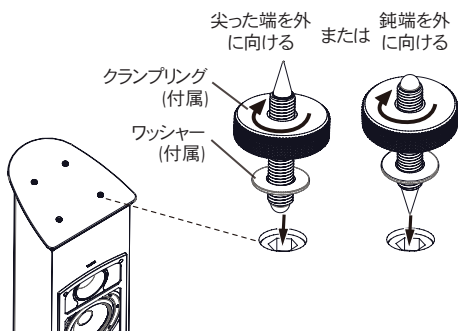
警告: オプションの台座スタンドに置く場合は、M126Beのようなラウドスピーカーは重心が高く、傾けたり、または不適切に置くと、倒れる原因になることがあります。倒れるのを防ぐには、本棚、ウォールユニット、その他の家具を固定するのに使われたのと同じ手順と金具を使用して、床や壁にスタンドを固定してください。HARMAN International Industries株式会社は金具の適切な選択と設置、または不適切な設置や落下したラウドスピーカーから生じる人体の損傷または製品のダメージに責任を負わないものとします。

調整スパイク(F228Beのみ)

F228Beラウドスピーカーにはそれぞれ4つの調整可能なスパイクが同梱されています。タイル、硬材、またはカーペットを敷いた床への設置に対応して、ラウドスピーカー底部にこれらのスパイクを取り付けることができ、最適な安定性が得られます。

スパイクの取付と調整:

- 柔らかいタオルまたはカーペットを敷いた床にラウドスピーカーの側面を下にして置く
- ラウドスピーカー底部の接続金具にスパイクをねじ込むスパイクは、尖った端が丸い端のどちらかがキャビネットから突き出るように取り付けることができます。



注: スパイクを着けたF228Beを移動させる場合は、床の上でラウドスピーカーを引きずらないでください。

ラウドスピーカーをカーペットを敷いた床に置く場合は、スパイクの尖った端がキャビネットから突き出るように取り付けてください。

- ラウドスピーカーを木、リノリウム、またはタイルの床に置く場合は、スパイクの丸い端がキャビネットから突き出るように取り付けてください。スピーカーの最終的な設置場所が決まれば、床面を傷から保護するため、スパイクの下にコインを置か、または特別なディスクを使うことができます。

注: キャビネットから尖った端が突き出るようにスパイクを設置したい場合は、床面に傷が付くのを避けるため、スパイクの下にコイン、または同様の物を置く必要があります。

3. ロッキングリングを時計回りに回して、スパイクをキャビネットにしっかりと固定します。ラウドスピーカーが床の上の適切な面に置かれている場合、水平にするため、4つ全てのスパイクのロッキングリングをはめ込んでいることをご確認ください。

警告: F228Beのようなフロアスタンディング型ラウドスピーカーは重心が高く、傾けたり、または不適切に置くと、倒れる原因になることがあります。倒れるのを防ぐには、本棚、ウォールユニット、その他の家具と同じ手順と金具を使用して、床や壁にラウドスピーカーを固定してください。HARMAN International Industries株式会社は金具の適切な選択と設置、または不適切な設置や落下したラウドスピーカーから生じる人体への損傷または製品のダメージに責任を負わないものとします。

リスニングルームの音響特性

リスニングルームはサウンド、特に低めの周波に大きく影響します。実際、リスニングルームの効果は約400Hz以下のサウンドに影響を及ぼす可能性があります。理想的なリスニングルームは最適な寸法比になっており、部屋の共鳴効果を抑えます。しかし実際は、大部分のリスニングルームは、ラウドスピーカーのパフォーマンスを高めるように設計されてはいません。

ラウドスピーカーとリスニングルーム間の相互作用は複雑です。そして、ラウドスピーカーと音楽を聴く人に影響を及ぼす2つの重要な決定要素があります。

- 床とその他の間仕切りが、低周波特性での大きなピークとディップの原因となることがよくあります。
- 全ての部屋は、少なくともある程度は定在波(ルームモードまたは共鳴と言われる)の影響を受けています。定在波は、大きな低周波特性の異常を生み出します。バス・ラウドネスは部屋の別の場所では、+または-12dBかそれ以上異なる可能性があります。

残念ながら、これら2つの要因の両方に対応する、シンプルな解決策はありません。片方、または両方の要因を分析しているコンピューター・ソフトウェア・プログラムでさえ、通常の適切なリスニング位置、またはラウドスピーカーの配置の重要性を計算することはできません。

ほとんどの場合、ラウドスピーカーの適切な設置を伴う通常のリスニング位置の適切な選択により、低めの周波で優れたパフォーマンスが得られます。素晴らしいサウンドと低レベルのサウンドとの差は、たいてい、通常のリスニング位置またはラウドスピーカーの配置を微調整するだけで解決します。サポートについては、Revel公認販売店にお問い合わせください。

音響処理素材

Revel PerformaBeモデルの特長は高次フィルターです。これは、ラウドスピーカーの軸上および軸外のレスポンスを最適化します。さらに、過剰な「ライブ」ルーム(音響が反射する床の部屋)で起こる音の劣化を抑えます。音楽を聴く人の多くは、この反射を減少させるため、部屋の主な反射ポイントに音響処理素材を敷きます。最も重要な位置は、正面の壁と両側の側壁上で最初に反射するポイントです。背面壁の最初の反射ポイントに広帯域音響吸収材、または拡散体を置くことができます。

注: 吸収素材の選択肢は数多くあります。しかし、低価格のファイバークラスに勝る物はありません。ラウドスピーカーのスペクトル感度が変わるのを防ぐには、最低4インチの厚さの吸収材を使用することが重要です。成形された発泡体を使用する場合、その吸収材は手を加えていない発泡体よりも効率が悪いので、最低で8インチの厚さが必要です。

音楽を聴く人の目と耳は同一面にあるので、「ミラーメソッド」が最初の反射ポイントの正確な決定要因です。このメソッドは両側の側壁、背面壁、正面の壁、そして天井であっても、反射ポイントを決定するのに使用することができます。両方の側壁に音響処理素材を貼るのが最も重要で、天井、正面の壁、背面壁はその後です。

ミラーメソッドを使用して反射ポイントを決めるには:

1. いったんラウドスピーカーを置いたら、通常のリスニング位置に座って他の人に、リスニングルームの壁に沿ってミラーをスライドさせるようにお願いしてください。
2. 通常のリスニング位置から、ミラーにどちらかのラウドスピーカーが見える位置をメモします。必ず、各部屋の壁で両方のラウドスピーカーが反射する位置を探してください。そこが、音響処理素材が必要な反射ポイントです。

音響処理素材が使えない場合は、反射ポイントにカーペットをつるせば、過剰な「ライブ」ルームの音の劣化を減少させるのに役立ちます。ラウドスピーカーと通常のリスニング位置との間の床面にカーペットを敷いたり、最初の反射ポイントに本箱のようなでこぼこの面になった家具を置くのも、強い反射音を抑えるのに役立ちます。

接続する

警告: 全てのシステム・コンポーネントの電源がオフにならない限り、絶対に接続したり、接続を切ったりしないでください。

バイディング・ポスト

この金メッキ端子により、パワーアンプからの接続が可能になります。そして、バナナプラグ、スパードラグ、ピンコネクタ、または裸線に対応して終端処理されたスピーカーケーブル用の確実な接続を実現します。

適切な極性を守る

アンプの陽電極(+)端子を対応するスピーカーの陽電極(+)端子に接続してください。アンプの負電極(-)端子を対応するスピーカーの負電極(-)端子に接続してください。接続時に、極性を逆に(すなわち、「+」を「-」にまたは「-」を「+」に)接続しないしないでください。これは、貧弱なステレオ・イメージングと低音域レスポンスの低下の原因になります。

スピーカーケーブル

各ワイヤーを通すため、合計の最大ループ抵抗が0.07Ωまたはそれより小さい、高品質のラウドスピーカー・ケーブルを使用します。設置用の適切なワイヤーゲージを決定するには、次の表をご参照ください。

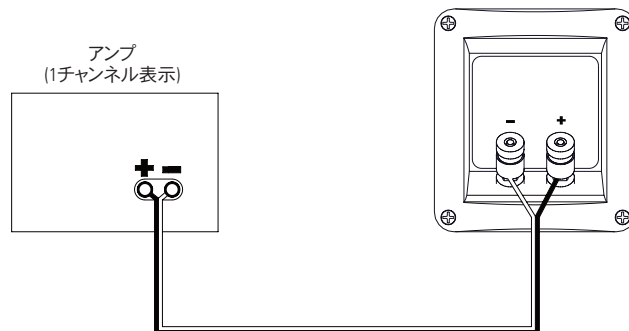
最低ワイヤーゲージ

最大ワイヤー長さ (フィート)	最大ワイヤー長さ (メートル)	最小ワイヤーゲージ (AWG)
87未満	27未満	6
69未満	21未満	7
58未満	18未満	8
43未満	13未満	9
34未満	10未満	10
27未満	8未満	11
22未満	7未満	12
17未満	5未満	13
14未満	4未満	14
11未満	3.5未満	15
9未満	3未満	16
7未満	2未満	17
5未満	1.5未満	18

注: 0.07Ωを超える高ループ抵抗(各ワイヤーを通すための)だと、ラウドスピーカーのフィルター・ネットワークが誤った終端処理をして、サウンド・クオリティーが相当劣化することになります。

M126Be

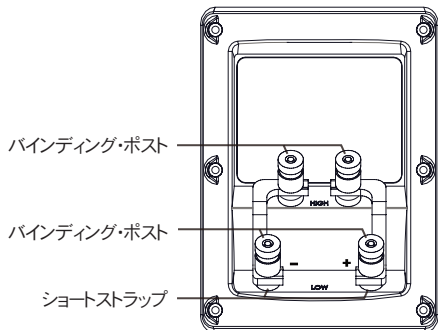
ここに図示されているように、M126Beのバイディング・ポストは1組です。



1. 同じ方法を使って2基のラウドスピーカーを接続します。各スピーカー一用に同じ長さのスピーカーケーブルを使用します。
2. 付属したオーディオ部品が全てあることを取扱説明書で再確認し、正しい接続手順を把握してください。

F228Be

F228Beには、高周波用のバイディング・ポストが1組、低周波用のバイディング・ポストが1組付いています。工場出荷時は、1組のショートストラップ(下図をご覧ください)が接続されています。2組のバイディング・ポストはシングルワイヤー、バイワイヤー、またはバイアンプ接続用に設定することができます。追加情報については、このページの手順と、10ページを通してお読みください。



F228Beスピーカーに接続する前に、以下のことにご注意ください：

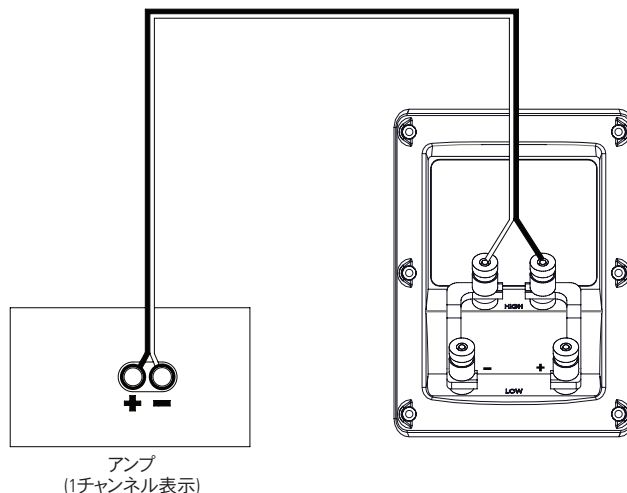
- 標準的な接続方法では、シングル・ラウドスピーカー・ケーブルを使用します。F228Beは2組の入力端子を備えており、バイワイヤリングまたはバイアンプ接続が可能です。Revelは他の方法に優先する特定の接続方法を推奨してはませんが、お望みなら追加の接続オプションも利用可能です。このラウドスピーカーの設計は非常に優れているので、標準的な接続方法を使って最適なパフォーマンスを実現することができます。
- 縦向きバイアンプ接続(9ページをご覧ください)は、同一のパワーアンプで行う必要があります。横向きバイアンプ接続(10ページをご覧ください)は同じゲイン係数の同一、または異なるパワーアンプで行うことができます。
- バイアンプ接続をする場合、両方のパワーアンプで、つないだプリアンプから同一の入力信号を受信する必要があります。つないだプリアンプで、出力チャンネルごとに2つのコネクタが使用できる場合は、プリアンプの同じ出力チャンネル用のセパレートコネクタに各パワーアンプを接続することができます。つないだプリアンプで、出力チャンネルごとに2つのコネクタが使用できない場合は、「Y」アダプターが必要です。
- どの接続方法を選択しても、左右のラウドスピーカー用に使用するスピーカーケーブルは常に同じ長さにする必要があります。
- F228Beをお持ちのパワーアンプに接続する前に、パワーアンプ部品の適合性についての情報など、必要な場合はRevelの公認販売店にお問い合わせください。
- 全ての付属したオーディオ部品があることを取扱説明書で再確認し、正しい接続手順を把握してください。

注：Revel F228Beラウドスピーカーをバイアンプ接続する際は、電子クロスオーバー・ネットワークを使用しないでください。相当なサウンド・クオリティの劣化の原因になります。

シングルワイヤー接続

注：スピーカー端子間のショートストラップを取り外さないでください。

シングルワイヤー接続が最も一般的です。これは、下に示されているように、F228Be入力端子1組とパワーアンプ出力チャンネル1系統間で行います。



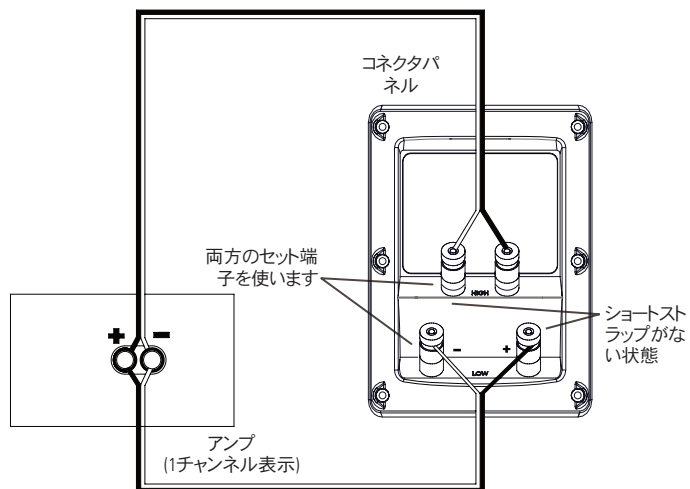
シングルワイヤー接続を行うには：

- お好きなF228Be入力端子1組に1本のスピーカーケーブルを接続します。(高周波の「高」入力端子を推奨します。)次に、スピーカーケーブルのもう一方の端をお好きなパワーアンプ出力チャンネルに接続してください。
- ステップ1を繰り返し、2基目のF228Beをパワーアンプの残りの出力チャンネルに接続します。

バイワイヤー接続

警告：バイワイヤー接続をする前に、ショートストラップを取り外してください。これを怠ると、パワーアンプの損傷の原因になることがあります。

バイワイヤー接続は2組のスピーカーケーブルを使用し、以下に示されているように、シングル・パワーアンプ出力チャンネルに2組のF228Be入力端子を接続します。



- ショートストラップを取り外します。
- 高周波のF228Be入力端子1組に1本のスピーカーケーブルを接続します。次に、スピーカーケーブルのもう一方の端をお好みのパワーアンプ出力チャンネルに接続してください。
- 低周波のF228Be入力端子1組に別のスピーカーケーブルを接続します。次に、スピーカーケーブルのもう一方の端を、ステップ2で接続した同一のパワーアンプ出力チャンネルに接続してください。
- ステップ1、2、3を繰り返し、パワーアンプの残りの出力チャンネルに、2基目のF228Beを接続します。

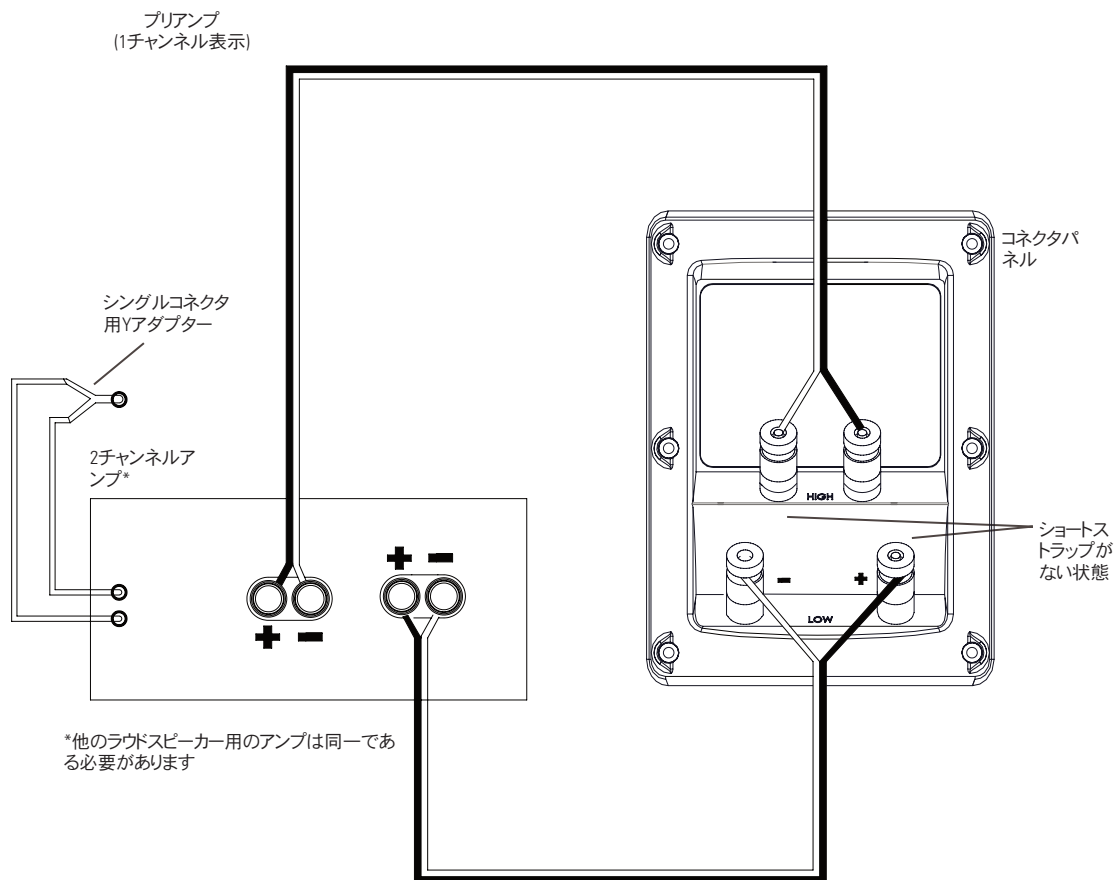
縦向きバイアンプ接続

警告:バイアンプ接続をする前に、ショートストラップを取り外してください。これを怠ると、パワーアンプの損傷の原因になることがあります。

縦向きバイアンプ接続は、2組のF208入力端子とシングル・パワーアンプの2組のセパレート出力チャンネル間で行います。それぞれのF208ラウドスピーカーは別個のパワーアンプに接続されており、それが時々音響パフォーマンスを増幅させる可能性があります。2基のラウドスピーカー用のパワーアンプは同一でなければなりません。

注:

- 縦向きバイアンプ接続は各ラウドスピーカー用に1基ずつ、2基の同一機種のパワーアンプを使用して行う必要があります。
- 縦向きバイアンプ接続をする場合、両方のパワーアンプ・チャンネルで、つないだプリアンプから同一の入力信号を受信する必要があります。つないだプリアンプで、各チャンネル用に2本の出力コネクタがない場合は、「Y」アダプターが必要です。



1. ショートストラップを取り外します。
2. 高周波のF228Be入力端子1組に1本のスピーカーケーブルを接続します。次に、スピーカーケーブルのもう一方の端をお好みのパワーアンプ出力チャンネルに接続してください。
3. 低周波のF228Be入力端子1組に別のスピーカーケーブルを接続します。次に、スピーカーケーブルのもう片方の端を、高周波入力端子に接続した同一のパワーアンプの別の出力チャンネルに接続します。
4. 両方のアンプチャンネル入力をシングル・プリアンプ・チャンネルの出力に接続します。プリアンプにチャンネル用のコネクタが1つしかない場合、「Y」アダプターを使用します。
5. ステップ1、2、3を繰り返し、別個の同一機種プリアンプに、2基目のF228Beを接続します。ステップ4を繰り返し、プリアンプのその他のチャンネルに、2基目のアンプを接続します。

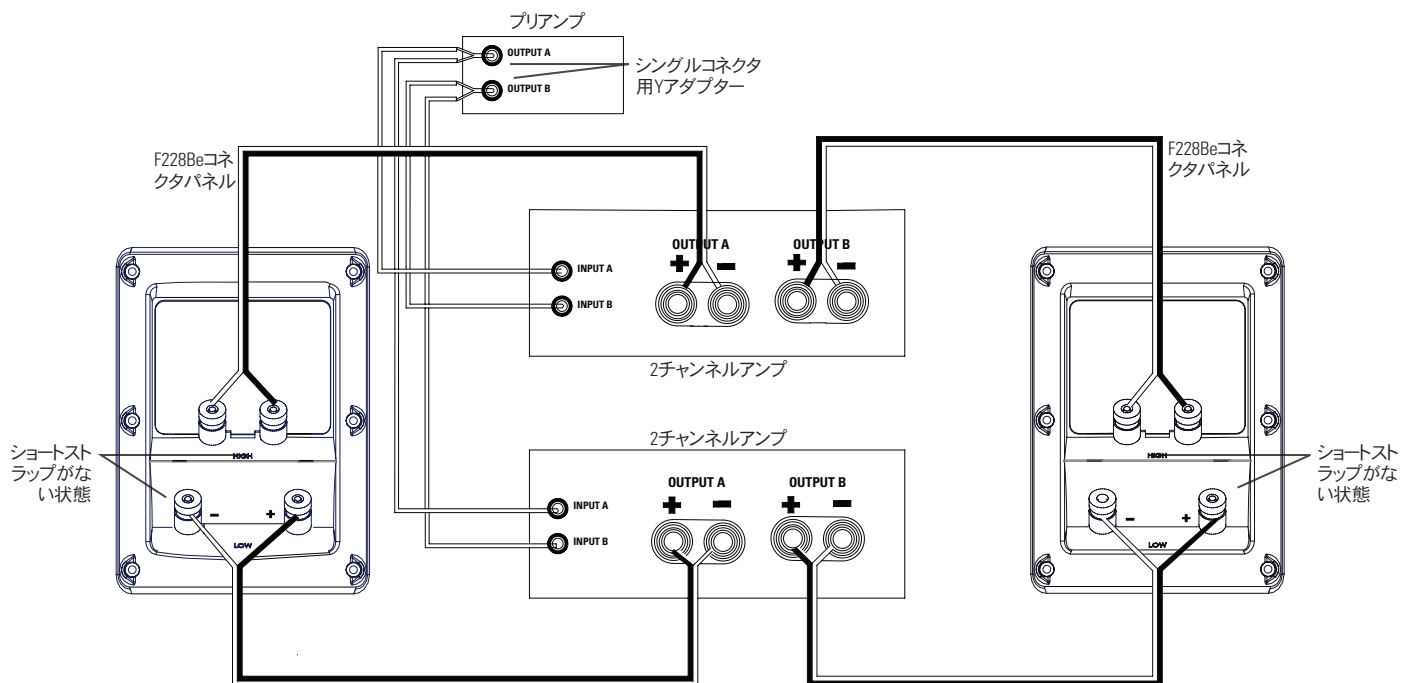
横向きバイアンプ接続

警告:バイアンプ接続をする前に、ショートストラップを取り外してください。これを怠ると、パワーアンプの損傷の原因になることがあります。

2基のパワーアンプは同一機種、またはそうでない可能性もありますが、ゲイン係数は同一にする必要があります。ゲイン係数が同一でない場合、アンプのうち最低1基は入力レベルを調整する方法を備えている必要があります。サポートについては、Revel公認販売店にお問い合わせください。

横向きバイアンプ接続は、2組のF228Be入力端子とセパレート・パワーアンプの2組の異なる出力チャンネル間で行います。F228Beの高周波入力端子1組を1基のパワーアンプに接続します。また、F228Beの低周波入力端子1組はもう1基のパワーアンプに接続します。

注:横向きバイアンプ接続をする場合、両方のパワーアンプで、つないだプリアンプから同一の入力信号を受信する必要があります。つないだプリアンプで、各チャンネル用に2本の出力コネクタがない場合は、「Y」アダプターが必要です。



1. ショートストラップを取り外します
2. 高周波のF228Be入力端子1組に1本のスピーカーケーブルを接続します。次に、スピーカーケーブルのもう一方の端をお好みのパワーアンプ出力チャンネルに接続してください。
3. 低周波のF228Be入力端子1組に別のスピーカーケーブルを接続します。次に、スピーカーケーブルのもう一方の端を、別のパワーアンプにあるお好きなパワーアンプ出力チャンネルに接続してください。
4. ステップ2を繰り返して、2基目のF228Beの高周波入力端子1組をステップ2で接続したパワーアンプの他のチャンネルに接続します。
5. ステップ3を繰り返して、3基目のF228Beの低周波入力端子1組をステップ2で接続したパワーアンプの他のチャンネルに接続します。
6. 高周波アンプの左右のチャンネル入力をプリアンプの左右出力に接続します。低周波アンプの左右の入力にもこの手順を繰り返してください。プリアンプに各チャンネル用のコネクタが1つしかない場合、「Y」アダプターを使用します。

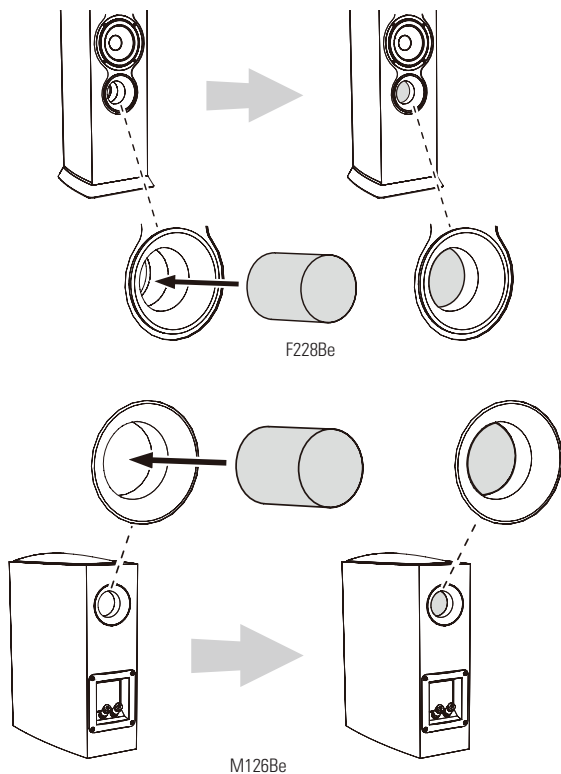
シングルワイヤー接続

ポートプラグ

Revel PerformaBeラウドスピーカーは、特定の設置条件でラウドスピーカーの低周波パフォーマンスの調整に使用できる、1組の発泡体ポートプラグを備えています。

ラウドスピーカーがエンターテインメント・センターまたはシェルビング・ユニットに組み込まれている、あるいは壁かその他の大きい物体から約2フィート(0.61m)より近い位置にラウドスピーカーが置かれている場合、ラウドスピーカーのポート開口部にポートプラグを挿入すると強すぎるバス出力を低減することができます。このバス出力は、大きな低音エネルギーの反射面にスピーカーが近い時に発生する可能性があります。

ポートプラグをラウドスピーカーのポートチューブの開口部に奥まで十分に挿入します。これにより、プラグの端がポートチューブのフレアー部分内部の端に接します。



警告:ポートプラグをポートチューブの奥に差し込みすぎないように気をつけてください。スピーカー内部に落ちることがあります。

ラウドスピーカーの音量

Revel Performa3シリーズ・ラウドスピーカーに採用された高次フィルターは、帯域外周波数によるトランスデューサーの損傷のリスクを減少させる、急激なカットオフを伴います。慎重に選択したトランスデューサーとフィルター・ネットワーク部品を組み合わせます。このアプローチは、極限の操作条件の下で、Performa3フロアスタンディング型ラウドスピーカーがそのパフォーマンスを維持するのに役立ちます。しかし、連続再生に関して言えば、全てのラウドスピーカーには限界があります。この限界を超えてしまうのを避けるために、サウンドの歪み、または負担となる音量での再生をしないでください。

警告:ラウドスピーカーのサウンドが明瞭かつ正確でない場合は、損傷を避けるため、ただちに音量を下げてください。歪んで聞こえる場合は、音量を絞ってください!

いったんラウドスピーカーを設置・接続したら、最初は以下のステップに従って、新しいPerformaBeラウドスピーカーの電源を入れます:

1. 聞き慣れた音楽または映画音源の再生を始めます。
2. 通常のリスニング位置で聴き、ボリュームを快適なレベルまで上げます。
3. 総合的に最適な音のバランス、ステレオ・イメージの精度、リスニングルームの解放感を具現化するため、ラウドスピーカーの配置を試します。ラウドスピーカーの設置についてさらに情報を得るには、5ページにある設置の注意点のセクションをご参照ください。

ラウドスピーカーのお手入れ

グリル

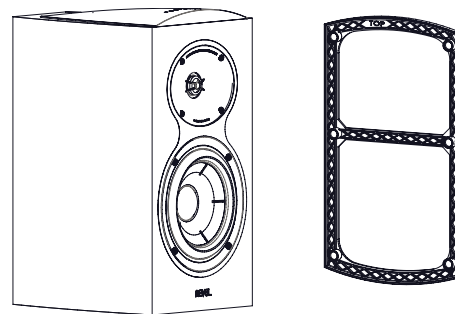
Revel PerformaBeスピーカーは磁気接着方式のグリルを特長としており、スピーカーバツフルからみっともない取付金具を排除しているので、グリルを外してスピーカーを使用すると決めた場合でも、エレガントな外見のままです。

F228Be

F228Beスピーカーのグリルを取り付ける場合、「TOP」のマーク(グリルフレームの背面に型押しされている)がスピーカー・キャビネットのてっぺんの方向になるようにします。

M126Be

M126Beにグリルを取り付ける場合、プラスチックフレームのクロスバーがスピーカー・キャビネットのてっぺんに近くなるようにします。



キャビネット仕上げ

キャビネットの木製化粧板または漆の仕上げには定期的なメンテナンスが必要ありません。ほこり、指紋、または他の汚れが付いたキャビネットの表面は柔らかい布で掃除することができます。マイクロファイバーの布と高品質カーワックスの使用が望ましいです。トランスデューサーに触れないように気をつけてください。

- グリルを掃除するには、吸引力を1番低くセットした電気掃除機に柔らかい毛先の掃除用アタッチメントを取り付けて丁寧に吸引してください。

警告:キャビネットを掃除するには、損傷を防ぐため、スチールウール製の布または金属研磨剤は使用しないでください。トランスデューサーの損傷のリスクを防ぐため、直接、キャビネットに家具の研磨剤を塗布しないでください。

ベリリウム・ツイーターについての警告

ベリリウムのホコリは有害物質です。通常の状況では、Revel PerformaBeベリリウムドームにはいかなるホコリも発生せず、破損しない限りは100%安全です。ツイータードームは、アコースティックレンズとウェーブガイドで保護されています。ウェーブガイドが無傷である限り、心配はいりません。万一、何らかの形でドームが損傷したら、プラスチックの粘着テープでツイーターを覆い、Revelに連絡して次の指示を受けてください。ツイータードームが損傷している場合、スピーカーで音楽を再生しないでください。

スピーカーの寿命が切れたら、ゴミ処分場、または焼却炉に廃棄しないでください。スピーカーは適切なリサイクルセンター、または危険廃棄物の廃棄場に持って行ってください。適切な処分の詳細情報については、Revelカスタマー・サービスにご連絡ください。

仕様

F228Be

型:	8インチ3ウェイ・デュアル・フロアスタンディング型ラウドスピーカー
低周波トランスデューサー	キャストフレーム付き、8インチ(200mm)ディープ・セラミック・コンポジット・アルミニウムコーン 2
ミッドレンジトランスデューサー:	キャストフレーム付き、5-1/4(130mm)ディープ・セラミック・コンポジット・アルミニウムコーン
高周波トランスデューサー:	アコースティックレンズ・ウェーブガイド付き、1インチ(25mm)ベリリウムドーム
推奨アンプ出力レンジ:	50~350W
周波数特性:	27Hz~44kHz(-6dB)
低周波の可変範囲:	23Hz(-10dB);27Hz(-6dB);31Hz(-3dB)
公称インピーダンス:	8Ω
感度(2.83V/1m):	90dB
クロスオーバー周波数:	260Hz; 2.1kHz
エンクロージャータイプ:	フロントマウント・ポート経由のバス・リフレックス
入力:	ショートストラップ付き、デュアル金メッキ・バイディング・ポスト
選べる仕上げ:	ハイグロス・ピアノブラック、ホワイト、メタリック、ウォールナット
寸法(高さx幅x奥行):	46.5x11.8x13.2インチ(1181mmx302mmx335mm)
重量:	82ポンド(37.2kg)

M126Be

型:	6-1/2インチ2ウェイ・ブックシェルフ型ラウドスピーカー
低周波トランスデューサー	キャストフレーム付き、6-1/2インチ(165mm)DCCアルミニウムコーン
高周波トランスデューサー:	アコースティックレンズ・ウェーブガイド付き、1インチ(25mm)ベリリウムドーム
推奨アンプ出力レンジ:	50~150W
周波数特性:	54Hz~44kHz(-6dB)
低周波の可変範囲:	41Hz(-10dB);48Hz(-6dB);54Hz(-3dB)
公称インピーダンス:	8Ω
感度(2.83V/1m):	86dB
クロスオーバー周波数:	1.7 kHz
エンクロージャータイプ:	リア・ファイアリング・ポート経由のバス・リフレックス
入力:	金メッキ・バイディング・ポスト
選べる仕上げ:	ハイグロス・ピアノブラック、ホワイト、メタリック、ウォールナット
寸法(高さx幅x奥行):	15.2x8.3x10.3インチ(386mmx211mmx262mm)
重量:	22ポンド(9.97kg)

限定保証書

Revel(レベル)ラウドスピーカーに欠陥がある場合は保証されます。保証書の有効期限はこの製品を購入した国の法律によります。お住まいの地域の Revel(レベル)販売店で保証書の有効期限と保証範囲を知ることができます。

詳細については、以下のサイトにアクセスしてください: REVELSPEAKERS.COM

Please visit REVELSPEAKERS.COM for additional language support on the user manual.

Veillez visiter REVELSPEAKERS.COM pour obtenir le mode d'emploi en d'autres langues.

Para obter o manual do usuário em outros idiomas, acesse REVELSPEAKERS.COM

Ga naar REVELSPEAKERS.COM voor de handleiding in andere talen.

Gå til REVELSPEAKERS.COM for bruksanvisning på flere språk.

Если вам требуется дополнительные версии руководства пользователя на других языках, посетите сайт REVELSPEAKERS.COM.

別の言語に対応したユーザーマニュアルを読むには、REVELSPEAKERS.COMにアクセスしてください。

사용자 설명서에 대한 추가 언어 지원은 REVELSPEAKERS.COM에서 확인하십시오

请访问 REVELSPEAKERS.COM 以获取其他语言版本的用户手册。

Visita REVELSPEAKERS.COM para obtener el manual de usuario de soporte en idiomas adicionales.

Weitere Sprachfassungen der Bedienungsanleitung findest Du unter REVELSPEAKERS.COM.

Si prega di visitare REVELSPEAKERS.COM per i manuali di istruzioni in altre lingue.

Jos tarvitset ylimääräistä kieleen liittyvää tukea käyttöohjeesta, käy osoitteessa REVELSPEAKERS.COM.

Gå ind på REVELSPEAKERS.COM for at se betjeningsvejledningen på flere sprog.

Gå till REVELSPEAKERS.COM för mer information om språk i användarmanualen.

Торговая марка:	Revel
Назначение товара:	Пассивная акустическая система
Изготовитель:	Харман Интернешнл Индастриз Инкорпорейтед, США, 06901 Коннектикут, г.Стэмфорд, Атлантик Стрит 400, офис 1500
Страна происхождения:	Индонезия
Импортер в Россию:	ООО «ХАРМАН РУС СиАйЭс», Россия, 127018, г.Москва, ул. Двинцев, д.12, к 1
Гарантийный период:	1 год
Информация о сервисных центрах:	www.harman.com/ru тел. +7-800-700-0467
Срок службы:	5 лет Товар не подлежит обязательной сертификации
Дата производства:	Дата изготовления устройства определяется по двум буквенным обозначениям из второй группы символов серийного номера изделия, следующих после разделительного знака «-». Кодировка соответствует порядку букв латинского алфавита, начиная с января 2010 года: 000000-MY00000000, где «М» - месяц производства (А - январь, В - февраль, С - март и т.д.) и «Y» - год производства (А - 2010, В - 2011, С - 2012 и т.д.).

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	目标部件	有害物质或元素					
		铅(Pb)	汞(Hg)	镉(Cd)	六价铬(Cr(VI))	多溴联苯(PBB)	多溴二苯醚(PBDE)
电路板	印刷电路板, 电路板上的电子零件 (不包括特定电子零件), 内部相关连接线	X	0	0	0	0	0
箱体	外壳, 面板, 背板等	X	0	0	0	0	0
特定电子零部件	变压器, 保险丝, 大型电解电容, 电源插座	X	0	0	0	0	0
附件	电线, 说明书, 包装等	X	0	0	0	0	0

本表格依据SJ/T 11364的规定编制

○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572规定的限量要求。



在中华人民共和国境内销售的电子电气产品上将印有“环保使用期”(EUP)符号。圆圈中的数字代表产品的正常环保使用年限。



ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated)
8500 バルボア・ブールバード、ノースリッジ、カリフォルニア91329 米国

© 2017 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社)。
無断複写・転載を禁じます。

Revel(レベル)およびRevelロゴは、ハーマン・インターナショナル株式会社(HARMAN International, Incorporated)の登録商標で、米国および/またはその他の国々で登録されています。

無断複写・転載を禁じます。特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。

弊社製品に関する質問、サポート、または追加情報については次の番号にお電話ください:(516) 594-0300 or (888) 691-4171。テクニカルサポートについては、問い合わせの詳細を次のアドレスに送信してください:
csupport@harman.com。